

# テレビCM素材搬入基準について

【2011年5月改訂版】

2011年 6月16日

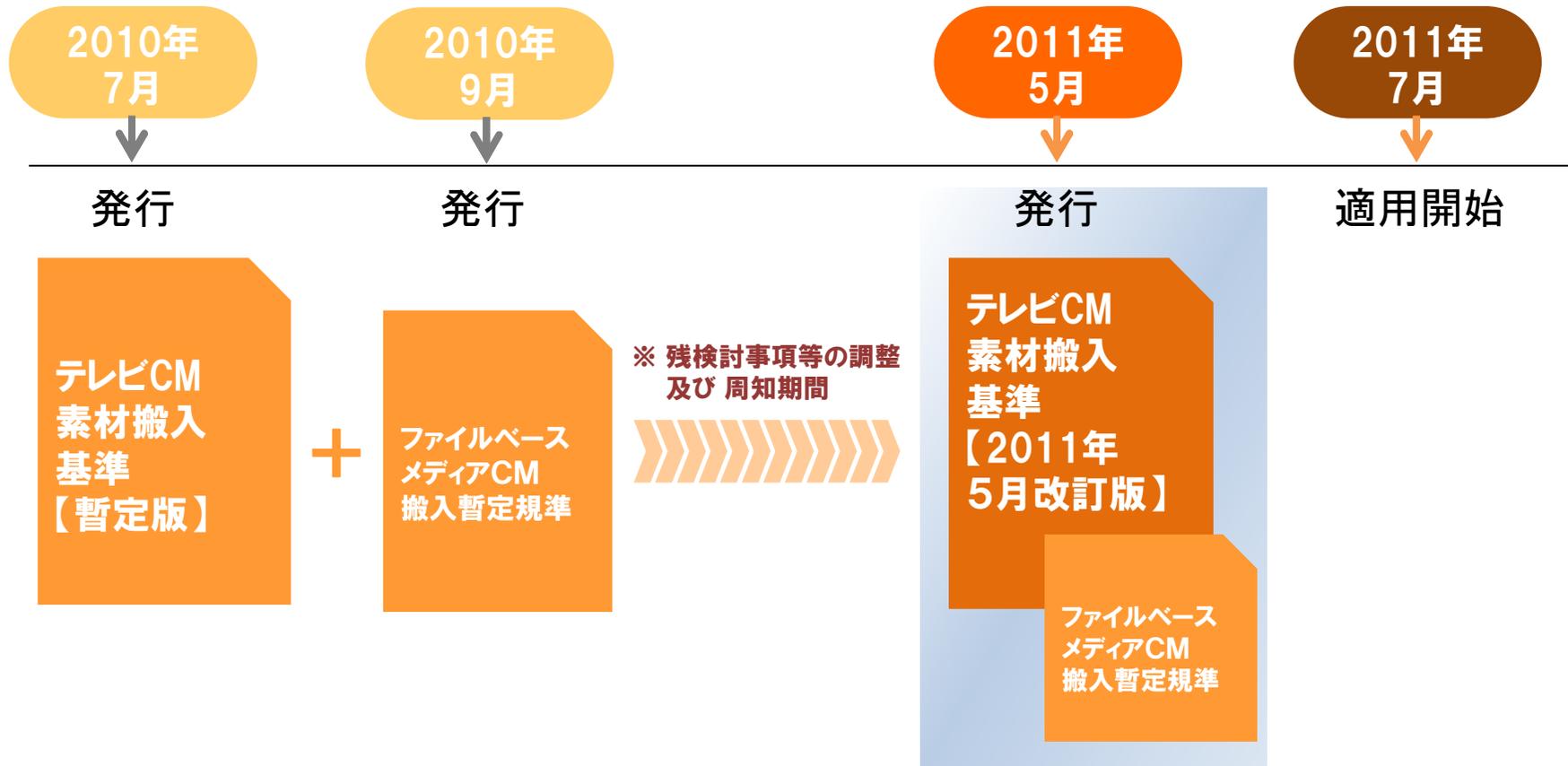
日本広告業協会テレビ小委員会  
CM素材ファイル化検討ワーキンググループ

## 目次

- ✓ これまでの経緯
- ✓ 適用について
- ✓ 改訂の主なポイント
  - 搬入可能なメディアの廃止と追加
  - 「CM素材名」の運用
  - 10桁CMコードの付番運用の強化、徹底
  - ファイルベースメディアCM搬入規準の規定
- ✓ (参考)

## これまでの経緯

- テレビCM素材搬入基準【暫定版】と  
ファイルベースメディアCM搬入暫定規準を一本化し、  
2011年5月にテレビCM素材搬入基準【2011年5月改訂版】を発行しました。



- ・大きな内容変更はなし
- ・CM素材名ネーミングガイドラインは業協管理へ

## これまでの経緯

民放連・営業委員会(平成23年5月19日)承認  
業協・テレビ小委員会(平成23年5月16日)承認

### テレビCM素材搬入基準

～ CM素材の搬入から返却まで ～

【2011年5月改訂版】

2010年7月 改訂

2011年5月 改訂

2011年7月 適用

社団法人 日本民間放送連盟・営業委員会

社団法人 日本広告業協会・テレビ小委員会

## 適用について

2011年7月1日(金)以降に  
放送が開始されるCM素材

- ✓ テープ素材を含めたすべての素材で適用されます。
- ✓ 規準に合致していないCM素材は修正の上、再搬入となります。
- ✓ 特に、CM素材名のつけ方についてはご注意ください。

## 適用について

2011年6月30日(木)以前に放送が開始され  
在局しているCM素材は、  
新しい搬入基準の適用対象となりません。

- ✓ 但し、これらのCM素材も2012年4月以降は  
新しい搬入基準に基づく再搬入をお願いすることとなります。

## 改訂の主なポイント

### ● 搬入可能なメディアの廃止と追加

- ✓ デジタルβカム : 2011年7月からは原則受入終了
- ✓ D2 : 2014年3月までに原則受入終了
- ✓ ファイルベースメディア : 2011年7月から段階的に受入開始

### ● 「CM素材名」の運用（CM素材名称の統一）

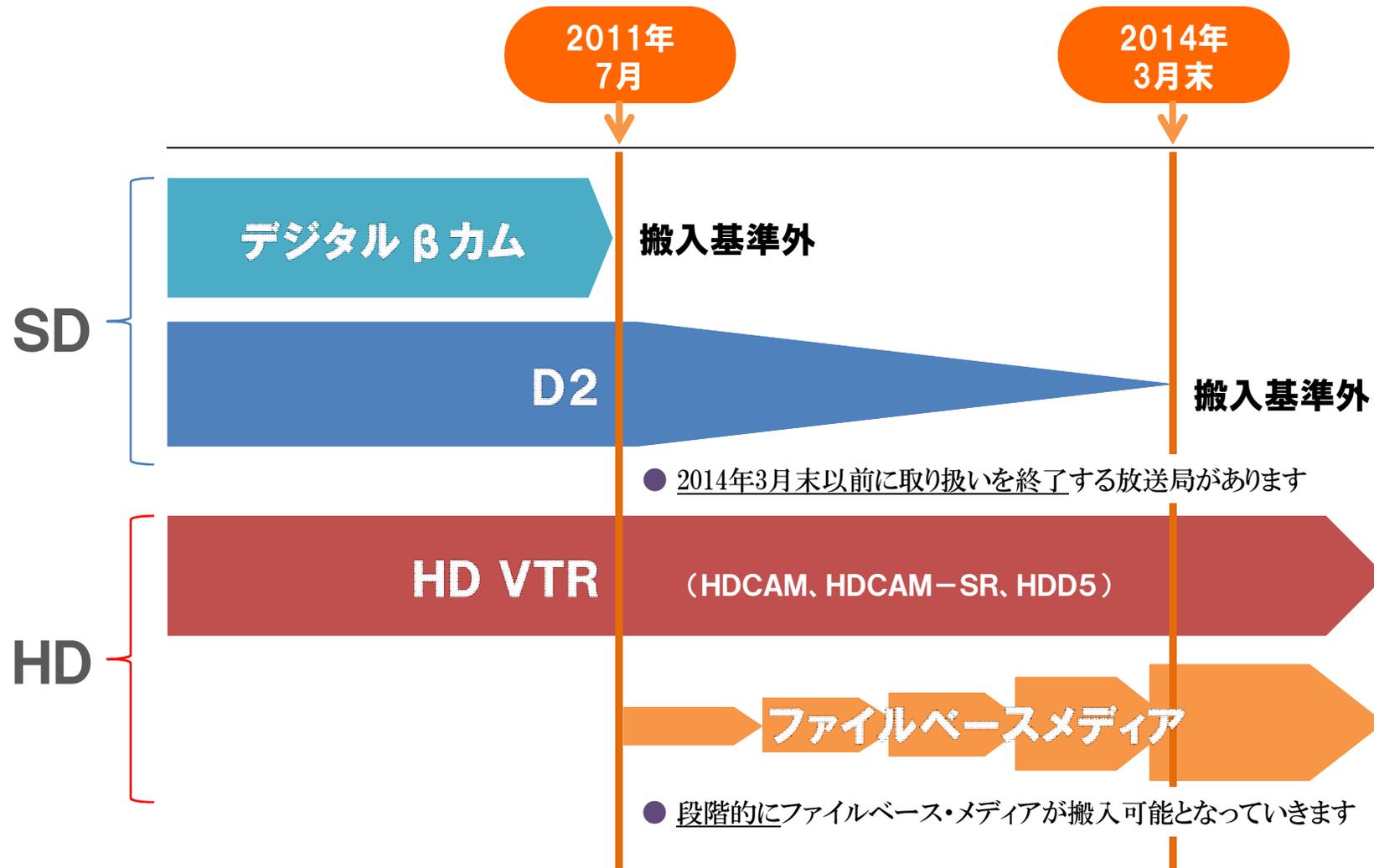
- ✓ 原則として「商品名」を初めに付した形で、  
CM素材の内容が判別できる名称
  - 商品名は一部を省いて短くした名称をつけることも可能
- ✓ 全角30文字以内(スペースを含む)
  - 全角記号については要注意  
(使用可能文字はCM素材名ネーミングガイドラインで別途定めています。)

## 改訂の主なポイント

- **10桁CMコードの付番運用の強化・徹底**  
(これまでの基本的な考え方の徹底)
  - ✓ 10桁CMコードは、1CM素材=1コードとなるユニークなもので、重複がないよう付番
  - ✓ 過去に付番した10桁CMコードは、他のCM素材には流用不可
  - ✓ 10桁CMコードは、映像および音声の内容が完全に一致しているCM素材に付番
- **ファイルベースメディアCM搬入暫定規準の規定**
  - ✓ 新しい搬入メディアであるファイルベースメディアの搬入仕様や手順を規定
  - ✓ 新たな運用としてファイルベースメディアには「CM素材交換メタデータ」の格納が必須

# 改訂の主なポイント 個別解説

# 1 搬入可能なメディアの廃止と追加



- 各放送局で搬入可能な媒体は民放連HPで確認可能

# 1 搬入可能なメディアの廃止と追加

## ファイルベースメディア

			
	<b>XDCAM用 Professional Disk</b>	<b>P2カード</b>	<b>GFPak</b>
	光ディスク型	フラッシュメモリ型	フラッシュメモリ型
本体サイズ	121mm × 131mm	86mm × 54mm	80mm × 125mm

※ 空メディアの価格は、CM用に使用できる容量のメディアで、カタログ等で表示されている価格

※ GFPak for deliveryは発売予定

# 1 搬入可能なメディアの廃止と追加

- D2テープについて

現時点で受け入れ終了を  
明確にした地上波放送局はありません

- ファイルベースメディアについて

7月からの受け入れ状況が、  
民放連HPにアップされています(別紙参照)

- 搬入メディアの廃止・追加の告知について

メディアを廃止する場合、6カ月前をめぐり、  
メディアを追加する場合、なるべく早い段階で、  
放送局から民放連および取引先に対して行われます

## 2 「CM素材名」の運用 (テープ素材を含めたすべての素材で適用)

現行運用では「タイトル」「題名」「素材内容」など複数の表記が使用されています。  
“名称”は進行作業上 素材特定の重要なキーであり、システム判別などにおいてより重要になることから、表記を統一し統合的に運用してゆく必要があります。

- CM素材に関する 名称の統一 → 「CM素材名」

CM素材名は【素材識別】のための名称

- 文字数、使用可能文字を制限し、CM素材名ネーミングガイドライン(業協発行)を設定
- 制作から進行まで、CM素材運用の全ワークフローで一貫して使用
- CM進行広告会社(進行部門)、放送局における 変更の原則禁止
  - ※ 変更・修正の必要がある場合、変更・修正は 制作サイドが行い、変更・修正した後に素材を再搬入となります。

## 2 「CM素材名」の運用 なぜ「CM素材名」が必要か？

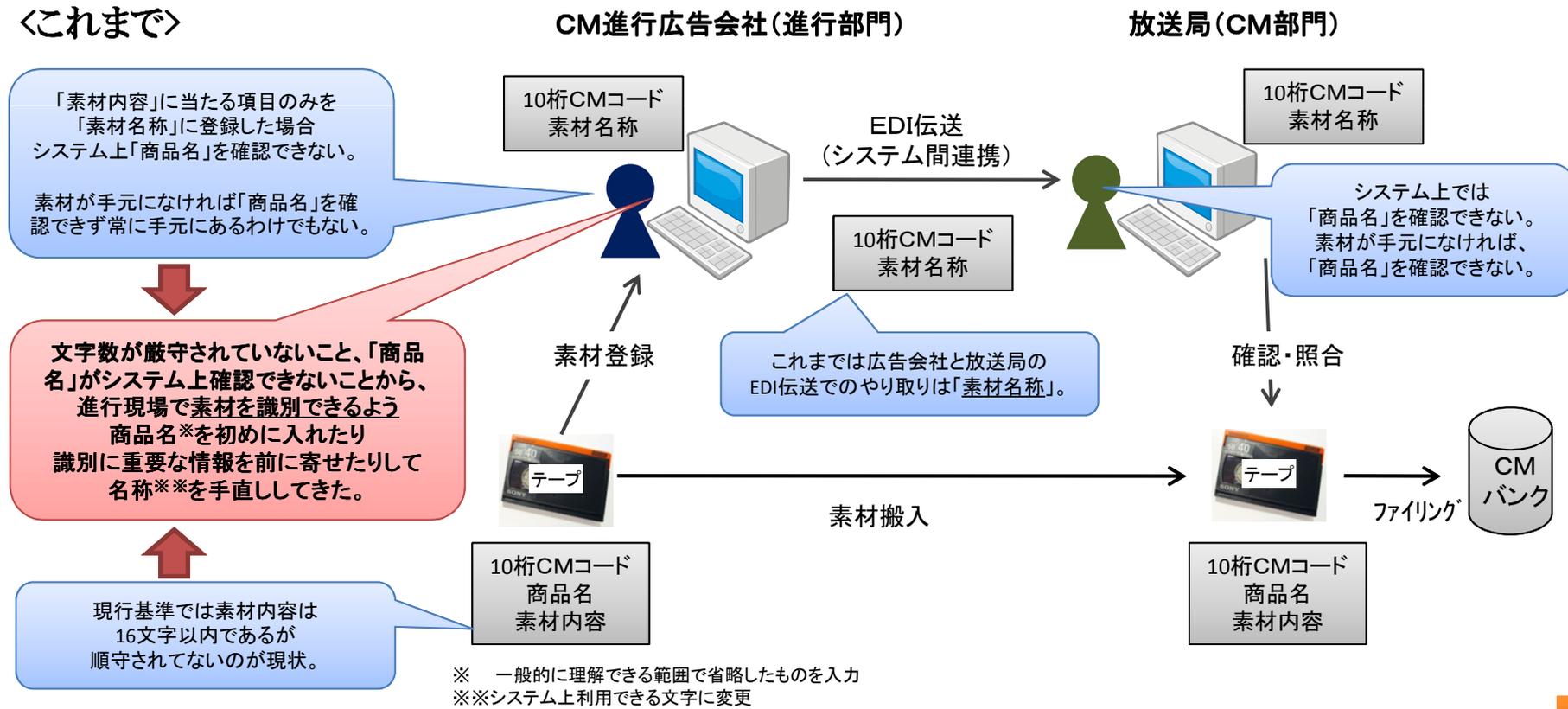
広告主名	AB化粧品
商品名	新スーパー・クリア・さわやかリンスⅢ
素材内容	春のキャンペーン しなやかへアーで笑顔篇 30秒（北日本地域用）タイプA
10桁CMコード	99AB=999ABC
秒数	30
音声種別	ステレオ モノラル 5. 1+S
制作広告会社名	CD広告
制作会社名	EFプロダクション
特記事項	

クレジットには2つの目的がありました

**CM作品管理** 広告主、制作広告会社、制作会社

**CM進行管理** (オンエア用CM素材の管理) CM進行広告会社、放送局

〈これまで〉



## 2 「CM素材名」の運用 なぜ「CM素材名」が必要か？

- 各広告会社、放送局でシステム上に入力しているCM素材の“名称”が異なることは、素材指定ミス、取り間違いなどの事故を誘発しかねません。
  - CM素材のファイル化以降の運用を考えると、クレジット記載内容はデジタルデータとして扱われるようになり、システムでの機械的な照合、自動化が図られていきます。
- ↓
- 受け渡した部署ごとに内容を書き換えることは、安全、確実に効率的な運用に逆行します。
- ↓
- 制作で記載された内容はオンエアに至る途中の工程で一切手を触れない運用としました。
  - 10桁CMコードと並びCM素材名は【素材識別のための重要なキー】です。

以下の点を踏まえ、「CM素材名」の文字数は全角30文字以内とし、従来進行現場の多くで実施してきたように「商品名」は「CM素材名」の初めにつけ、CM素材の内容が判別できる名称にすることとしました。

- システム画面上での一覧性の確保(一覧画面で多くのCM素材を確認できる)
- ケース用ラベルでの視認性の確保(システム登録情報との照合が容易にできる)
- EDIの制約と整合性 (全角30文字、使用可能文字の制限)

## 2 「CM素材名」の運用

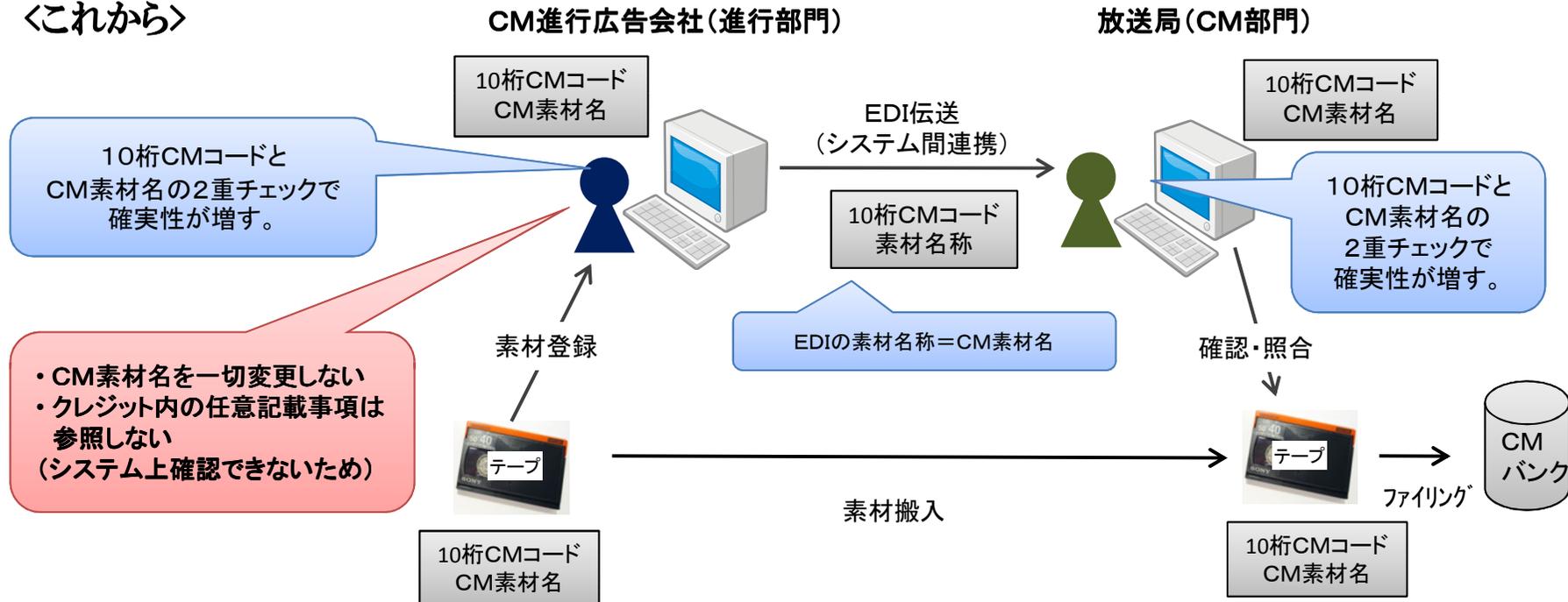
## なぜ「CM素材名」が必要か？

素材広告主名	A B化粧品		
CM素材名	新SCSリンス3 春キャン・しなやかヘアー 30秒 北A		
10桁CMコード	99AB=999ABC		
秒数	30 秒	音声種別	ステレオ モノラル 5. 1+S
任意記載事項	商品名		
	制作広告会社名		
	制作会社名		
	特記事項		

### オンエア用CM素材のクレジット

CM進行管理(オンエア用CM素材の管理)

〈これから〉



ファイルベースメディア内のCM素材交換メタデータを利用したシステムでの機械的な照合、自動化が図られていき、より確実で、効率的な運用が可能となります。

## 2 「CM素材名」の運用（テープ素材を含めたすべての素材で適用）

- ネーミング
  - \* 原則として「商品名」を初めに付した形で、CM素材の内容が判別できる名称
  - ※ 商品名は一部を省いて短くした名称をつけることも可能（略称の使用が可能）
- 文字数
  - \* 全角30文字以内（スペースを含む）
- 使用可能文字
  - \* JIS-X0208で定められる全角文字
  - ー但し、広告会社のシステムで利用できない文字がある、似たような文字で判読が難しい文字があるため、全角記号等、具体的に使用できない文字を運用上規定
  - ※CM素材交換メタデータ、CM素材内のクレジット、搬入媒体のケース用カードやカセット用シール、CM記録票などに記載される  
「CM素材名」を含む全ての項目で使用しないでください。
  - ※詳しくは、「CM素材名ネーミングガイドライン」を参照ください。

## 2 「CM素材名」の運用 (テープ素材を含めたすべての素材で適用)

JIS-X0208内で  
使用不可能な文字(  の部分)

### 記号

SJIS	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F
813F			、	。	、	・	・	、	；	？	！	ゝ	°	ゝ	ゝ	ゝ
814F	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	全	々	々	○	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ
815F	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ
816F	{	}	<	>	《	》	「	」	『	』	【	】	+	-	±	×
8180	÷	=	≠	<	>	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	'	"	℃	¥
8190	\$	¢	£	%	#	&	*	@	§	☆	★	○	●	◎	◇	

SJIS	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F
819E		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	=	
81AE											∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃
81BE	∪	∩									∧	∨	¬	⇒	⇔	∇
81CE	∃												∠	⊥	∩	∂
81DE	∇	≡	≐	≪	≫	√	∞	∞	∴	∫	∫∫					
81EE			Å	‰	#	b	♪	†	‡	¶					○	

## 2 「CM素材名」の運用 (テープ素材を含めたすべての素材で適用)

JIS-X0208内で  
使用不可能な文字(  の部分)

### 英数字

SJIS	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F
823F																
824F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
825F		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
826F	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z					
8280		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
8290	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z					

### ひらがな

SJIS	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F
829E		あ	あ	い	い	う	う	え	え	お	お	か	が	き	ぎ	く
82AE	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た
82BE	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は
82CE	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み
82DE	む	め	も	や	や	ゆ	ゆ	よ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	わ
82EE	ゐ	ゑ	を	ん												

## 2 「CM素材名」の運用 (テープ素材を含めたすべての素材で適用)

JIS-X0208内で  
使用不可能な文字(  の部分)

### カタカナ

SJIS	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F
833F	/	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク
834F	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ
835F	ダ	チ	ヂ	ツ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ
836F	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ
8380	ム	メ	モ	ヤ	ヤ	ユ	ユ	ヨ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ワ
8390	キ	エ	ヲ	ン	ヴ	カ	ケ	/	/	/	/	/	/	/	/	/

### ギリシャ文字

SJIS	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F
839E	/	A	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	O
83AE	Π	P	Σ	T	Υ	Φ	X	Ψ	Ω	/	/	/	/	/	/	/
83BE	/	α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο
83CE	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	/	/	/	/	/	/	/
83DE	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
83EE	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

## 2 「CM素材名」の運用 (テープ素材を含めたすべての素材で適用)

JIS-X0208内で  
使用不可能な文字(  の部分)

### キリル文字

SJIS	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F
843F		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н
844F	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э
845F	Ю	Я														
846F		а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
8490	ю	я														

### 罫線素片

SJIS	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F
849E		—		┌	┐	└	┘	├	┤	┞	┟	┠	┡	┢	┣	┤
84AE	├	┤	┞	┟	┠	┡	┢	┣	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫
84BE	┬															
84CE																
84DE																
84EE																

第1水準漢字、第2水準漢字は利用可能

## 2 「CM素材名」の運用 (テープ素材を含めたすべての素材で適用)

### 「CM素材名」のネーミングガイドライン

#### (通常の商品CMの場合)

商品名(18文字)	新スーパー・クリア・さわやかリンスⅢ
素材名(36文字)	春のキャンペーン・しなやかへアーで笑顔篇 30秒 (北日本地域用) タイプA

#### 商品名を含んで30文字以内に

- 商品名を短くします
- 使用不可能文字に変更します (Ⅲ → 3)
- 半角文字を全角化します (30 → 30、A → A)
- 素材名を短くします

CM素材名(28文字) <全角スペース含む>

新SCSリンス3 春キャン・しなやかへアー 30秒 北A

## 2 「CM素材名」の運用 (テープ素材を含めたすべての素材で適用)

### 「CM素材名」のネーミングガイドライン

(商品名が使えない場合)

- 企業広告など商品名がない場合
  - 例1) 「企業広告」もしくは「企業」を初めに付加します。
  - 例2) “会社名(略称可能)”を初めに付加します。
- 新商品で商品名を明らかにできない場合
  - 例3) 「新商品」を初めに付加します。
- その他商品名がない場合
  - 例4) “会社名(略称可能)”を初めに付加します。

## クレジットの表記例

これまで

広告主名	A B化粧品		
商品名	新スーパー・クリア・さわやかリンスⅢ		
素材内容	春のキャンペーン しなやかヘアーで笑顔篇 30秒（北日本地域用）タイプA		
10桁CMコード	99AB=999ABC		
秒数	30		
音声種別	ステレオ	モノラル	5. 1 + S
制作広告会社名	C D広告		
制作会社名	E Fプロダクション		
特記事項			

現行基準以上  
(16文字)の文字数

## クレジットの表記例

これから

素材広告主名	<p style="color: red; text-align: center;">放送局、CM進行広告会社(進行部門)が 参照する必須記載事項 ⇒ <u>記載に誤りがあれば</u> <u>不備素材として扱われます。</u></p>		
CM素材名			
10桁CMコード			
秒数	秒	音声種別	ステレオ モノラル 5.1+S

任意記載事項	商品名	<p>放送局、CM進行広告会社(進行部門)が 参照しない任意記載事項</p>	
	制作広告会社名		
	制作会社名		
	特記事項		

## クレジットの表記例

### 正しい例

素材広告主名	A B 化粧品		
CM素材名	新 S C S リンス 3 春キャン・しなやかヘアー 30秒 北A		
10桁CMコード	99AB=999ABC		
秒数	30 秒	音声種別	ステ

**Good!**

- ・初めに商品名(略称)を付与
- ・文字数も30文字以内
- ・搬入基準上、ガイドライン上  
使用可能な文字の範囲内

任意記載事項	商品名	
	制作広告会社	
	制作会社名	
	特記事項	

任意記載事項であるため、特に記載しなくても構わず、CM進行作業上問題なし。

任意記載事項の商品名の欄に正式商品名を記載した場合も、「CM素材名」欄には、商品名(略称の使用が可能)の記載が必要。

## クレジットの表記例

### 間違った例

素材広告主名	A B 化粧品		
CM素材名	しなやか笑顔篇		
10桁CMコード	99AB=999ABC		
秒数	30 秒	音声種別	ステ

**Bad!**  
 初めに商品名(略称)が付けられておらず、  
 どの商品の、どのような素材内容かが判別できない

任意記載事項	商品名	新スーパー・クリア・さわやかリンス3
	制作広告会社名	
	制作会社名	
	特記事項	

## クレジットの表記例

### 間違った例

素材広告主名	A B 化粧品		
CM素材名	春のキャンペーン しなやかヘアーで笑顔篇 30秒 (北日本地域用) タイプA		
10桁CMコード	99AB=999ABC		
秒数	30 秒	音声種別	ステ

**Bad!**  
初めに商品名(略称)が付けられておらず、文字数もオーバー、使用不可能文字を利用している

任意記載事項	商品名	新スーパー・クリア・さわやかリンスⅢ
	制作広告会社名	
	制作会社名	
	特記事項	

**Bad!**  
「Ⅲ」ではなく「3」に

### 3 10桁CMコードの付番運用の強化・徹底

(テープ素材を含めたすべての素材で適用)

従来 放送確認用として開発、運用されてきた「10桁CMコード」は、ファイルベースメディア導入を機にCM素材をデジタルファイルでも扱うことになり、CM素材を特定する重要なキーとなるため、運用を徹底し付番精度を高める必要があります。

#### 変更点

- 「10桁CMコード」の運用について解説を追加
  - \* 基本的な考え方は 変更ありません。
  - \* 将来の発展的な運用に備えて、運用の強化、徹底を図ります。

### 3 10桁CMコードの付番運用の強化・徹底

(テープ素材を含めたすべての素材で適用)

#### 10桁CMコードの基本的な考え方

- 10桁CMコードは、1CM素材=1コードとなるユニークなもので、重複がないよう付番します。
- 過去に付番した10桁CMコードは、他のCM素材には流用できません。
- 10桁CMコードは、映像および音声の内容が完全に一致しているCM素材に付番します。

(1) 次に当てはまる場合は、同一素材とはみなしません。

- ✓ HD/SDの区分が異なる
- ✓ 画角が異なる(4:3、16:9)
- ✓ 音声種別が異なる(モノラル、ステレオ、5.1ch+S)
- ✓ 秒数が異なる
- ✓ 一部スーパーが異なるなど、些細でも映像の内容が異なる
- ✓ 一部アナウンスコメントが異なるなど、些細でも音声の内容が異なる

(2) 次に当てはまる場合は、同一素材とみなします。

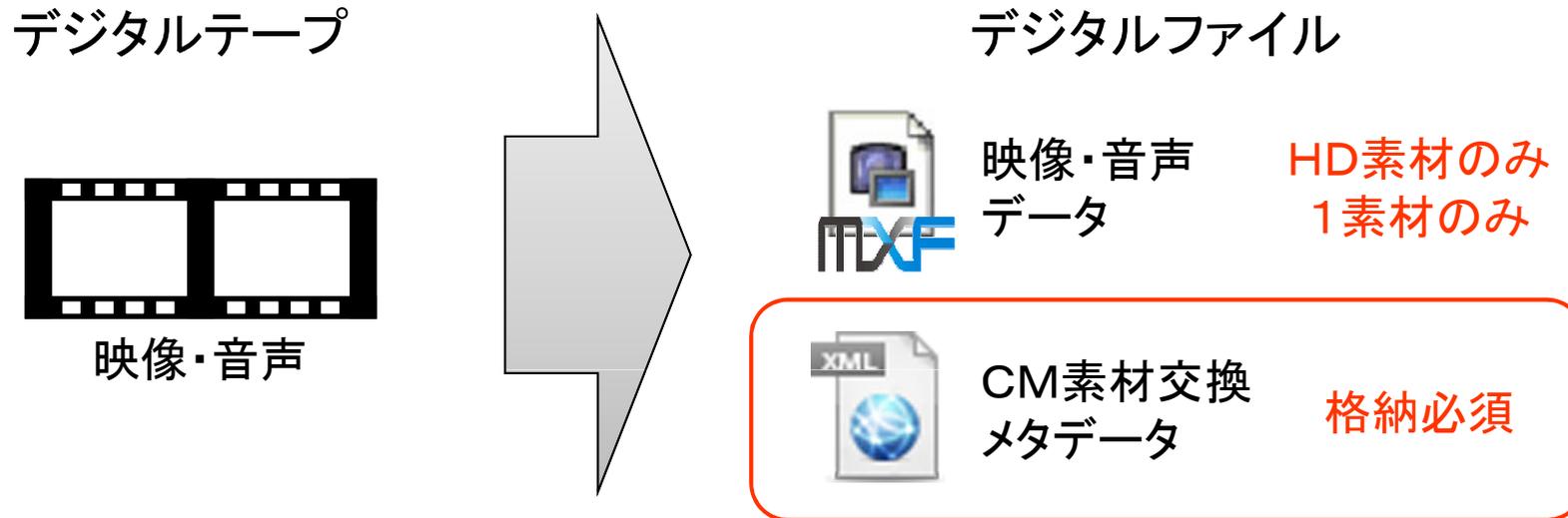
- ✓ 搬入媒体や搬入経路が異なっても、(1)を満たす場合
  - たとえば、搬入媒体がHDCAM、HDD5、ファイルベースメディアであっても素材内容が全く同じであれば同一の10桁CMコードを付番
  - たとえば、搬入経路がA広告会社からであっても、B広告会社からであっても、素材内容が全く同じであれば同一の10桁CMコードを付番

## 4 ファイルベースメディアCM搬入暫定規準の規定

- ファイルベースメディアとは、XDCAM用プロフェッショナルディスク、P2カード、GFPAKの3種類。
- 格納できるCM素材は **HD素材のみ**です。
- CM素材をファイルベースで管理するため、10桁CMコードを含む管理情報を「**CM素材交換メタデータ**」として規定します。
- CM素材交換メタデータは、独自に定めるXMLファイルとして管理、運用し、**ファイルベースメディアへの格納を必須**とします。
- CM素材のファイル形式はMXF(Material eXchange Format)とし、映像・音声のフォーマットは各ファイルベースメディアで指定された方式を用います。

## 4 ファイルベースメディアCM搬入暫定規準の規定

メディアに格納する中身



新たに、『必須』でCM素材交換メタデータを  
メディアに格納することになります。

※CM素材交換メタデータ:ファイルベースメディアCM搬入素材内に記録された、  
テレビCM素材搬入のための情報。

※CM素材交換メタデータ格納先(フォルダ)は、メディアによって異なります。

## 4 ファイルベースメディアCM搬入暫定規準の規定

### 新たに加わるCM素材交換メタデータの運用

CM素材交換メタデータの項目は23項目

クレジット(CM記録票)レベルの項目

1	10桁CMコード-1(広告事業者コード)	11	DF/NDF区分
2	10桁CMコード-2(素材コード)	12	HD/SD区分
3	CM素材名	13	画角
4	<i>CM作品名</i>	14	音声区分
5	<i>商品名</i>	15	スタートタイムコード
6	素材広告主名	16	CM字幕有無
7	<i>制作広告会社名</i>	17	登録日時
8	<i>制作会社名</i>	18	更新日時
9	素材秒数	19	備考
10	素材種類区分	20	ユーザーエリアその1
		21	ユーザーエリアその2
		22	ユーザーエリアその3
		23	CMメタデータバージョン

特に素材広告主が  
関与する範囲

制作広告会社は  
正しく情報を  
制作会社に伝える  
必要があります

※斜字はオプション項目

## 4 ファイルベースメディアCM搬入暫定規準の規定

### 新たに加わるCM素材交換メタデータの運用

ファイルベースメディアCM搬入暫定規準では  
JIS-X0208で定められる全角20文字と規定しています。

CM素材名と同様に、【素材識別】のために使用することから、  
 テープ素材を含め、全角20文字でガイドライン上利用可能な  
 文字でネーミングをお願いします。

1			
2			
3			
4	<i>CM素材名</i>		<i>CM素材名</i>
5	商品名	15	スタートタイムコード
6	素材広告主名	16	CM字幕有無
7	制作広告会社名	17	登録日時
8	制作会社名	18	更新日時
9	素材秒数	19	備考
10	素材種類区分	20	ユーザーエリアその1
		21	ユーザーエリアその2
		22	ユーザーエリアその3
		23	CMメタデータバージョン

※斜字はオプション項目

# 4 ファイルベースメディアCM搬入暫定規準の規定

## CM素材交換メタデータ作成ツールの紹介

INTERBROAD\_META\_CONVERTER

NO	メタデータ項目名	編集モード	値	コード
*1	広告事業者コード		YYYY	
*2	素材コード		09D15A	
*3	CM素材名		地デジカ SPOT 15秒A アンテナ編	
4	CM作品名		地デジカ キャンペーン スポット 15秒A「アンテナ編」	
5	商品名		「地デジカ」SPOT	
*6	素材広告主名		社団法人 日本民間放送連盟	
7	制作広告会社名			
8	制作会社名		FILM LLP	
*9	素材秒数		15	
*10	素材種類区分	選択して入力 - XDCAM	XDCAM	15
*11	DF/NDF区分	選択して入力 - DF	DF	1

INTERBROAD

XML作成作業一時保留

民放連規準適合XML発行

新規制作

編集

*2	素材コード		09D15A
*3	CM素材名		地デジカ SPOT 15秒A アンテナ編
4	CM作品名		地デジカ キャンペーン スポット 15秒A「アンテナ編」
5	商品名		「地デジカ」SPOT
*6	素材広告主名		社団法人 日本民間放送連盟
7	制作広告会社名		

**Attention!**

【画角】必須入力項目です。選択項目以外の値が指定されています。  
 【画角コード】必須入力項目です。選択項目以外の値が指定されています。

終了

※上記画面は参考例となります

# (2011年5月19日 業協発信 周知文書)

# JAAA

Japan Advertising Agencies Association

#17Ginza Ichome Chuo-ku Tokyo 104-0061 Japan TEL03-5568-0876 FAX03-5568-0889

平成23年5月19日

社団法人 日本広告業協会  
 会員社協会ご担当者 各位  
 (テレビ媒体担当者 各位)  
 (CM制作担当者 各位)

社団法人 日本広告業協会  
 テレビ小委員会  
 委員長 小崎 宏

## 「CM素材名ネーミングガイドライン」改訂と 「CM素材名」のネーミングに関して

「CM素材名」の厳格運用への理解と7月以前の前例し運用に、多大なご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

テレビCM素材搬入基準 暫定版にあります「CM素材名」の使用可能文字に関して関係者の皆様より様々なお問い合わせを頂いております。この度、同暫定版「CM素材名ネーミングガイドライン」を日本広告業協会が管理する位置づけへと見直した上で内容の検討を進め、別紙の通り「CM素材名ネーミングガイドライン(2011年5月発行版)」とし、使用可能文字の明確化等を行いましたのでお知らせ致します。

また、前例し運用にあたり、特に「CM素材名」のネーミングに関して、CM進行の現場の混乱を避けるため「CM素材名」の運用定着に向け、以下の点へのご注意を頂きたく重ねてお願い申し上げます。

### ◆ 「CM素材名」に関するお願い

CM素材名ネーミングガイドラインの1.「CM素材名」にある以下の事項を  
 順守頂きたくお願い致します。

- ・原則として「商品名」を初めに付した形で、CM素材の内容が判別できる名称とします。  
 (商品名は略称の使用が可能)。

CM素材内のクレジットの任意記載事項に「商品名」はありますが、CM進行業務上ではこの「商品名」は利用されておられません。商品名を初めに付していないCM素材が搬入された際、素材識別に支障を来しております。本事情にご理解を賜り、ネーミングガイドラインの順守にご協力を頂きたくお願い致します。

※詳細は、日本広告業協会ホームページ (<http://www.jaaa.ne.jp/>) をご参照ください。

※「CM素材名」は、運用定着を目指し2011年4月以降可能なところから運用開始しております。

正式には2011年7月1日以降放送開始分から厳格運用が開始されます。

お問い合わせ先 事務局担当 木村 電話 03-5568-0876

日本広告業協会

## 「CM素材名ネーミングガイドライン」(2011年5月発行版)

CM素材などに表記される「CM素材名」は、主にCM進行作業で素材識別に使用する名称です。テレビCM素材搬入基準【2011年5月改訂版】の4ページ「3. CM素材名について」で規定していますが、具体的なネーミングを行う際のガイドラインをまとめましたので、ご参照ください。

あわせて、CM素材内のクレジットに任意で記録される「特記事項」についても解説してありますので、ご参照ください。

### 1. 「CM素材名」について

- ・原則として「商品名」を初めに付した形で、CM素材の内容が判別できる名称とします。(商品名は略称の使用が可能)。
- ・文字数は、全角30文字以内(スペースを含む)を厳守してください。
- ・使用可能な文字は、JIS-X0208で定められる全角文字とします。
- ・その他の文字(例えば、英字を除くラテン文字、ローマ数字、丸囲み文字など)は使用できません。

但し、全角記号等については「2. JIS-X0208内の全角記号等の扱いについて」で運用上制限します。

#### (1) 通常の商品CMの場合

例えば、正式な商品名が「新スーパー・クリア・さわやかリンスⅢ」(18文字)、作品名が「春のキャンペーン・しなやかへアード笑顔篇 30秒(北日本地域用)タイプA」(36文字)の場合、正式な商品名と作品名をつなげただけではCM素材名の文字数制限(全角30文字)を超えてしまいます。また使用不可能な文字(ローマ数字のⅢ、半角英数字)を含んでいます。そのため、CM素材名は使用可能文字で文字制限内になるよう付ける必要があります。

## (参考)

以下のファイルは、民放連HP－テレビでご確認ください。

( <http://nab.or.jp/index.php?%A5%C6%A5%EC%A5%D3> )

- テレビCM素材搬入基準【2011年5月改訂版】
  - 含、ファイルベースメディアCM搬入暫定規準
- CM素材交換メタデータXMLに関するスキーマ
  - TVCMMeta\_v100.xsd
  - 2010年9月制定 CMメタデータバージョン1.0.0のスキーマ
- CM素材交換メタデータのサンプル
  - CM\_YYYY09D15A.XML
  - CMメタデータバージョン1.0.0に合致するサンプルXML
- 民放テレビ各社に搬入可能なCM素材一覧(2011年6月9日現在)

以下のファイルは、業協HPでご確認ください。( <http://www.jaaa.ne.jp> )

- CM素材名ネーミングガイドライン(2011年5月発行版)

## （その他、お願いしたこと）

クレジット、ケース用ラベル、カセット用シールなどに記載される「10桁CMコード」「CM素材名」は完全に一致させるようお願いします。

- ✓ 事前に頂くCM素材のクレジットのコピーと実際に搬入されるCM素材のカセット用シール、ケース用ラベルで記載内容が異なることがあります。
  - ✓ CM素材のケース用ラベルとカセット用シールで記載内容が異なることがあります。
- ⇒ 確実な進行作業の障害となりますので、ご協力をお願いします。

## (別紙)ファイルベースメディア 受入状況 (2011年6月9日現在)

地区	放送局	XDCAM用 プロフェッショナル ディスク	P2カード	GFPK
東京	日本テレビ	●	●	●
	TBSテレビ	●	●	●
	フジテレビ	●		
	テレビ朝日	●	○ ※2011/7/1~	○ ※2011/7/1~
	テレビ東京	●	●	●
大阪	読賣テレビ放送	●	●	
	毎日放送	●		
	関西テレビ放送	●		
	朝日放送	●	●	●
	テレビ大阪	●	△	△
名古屋	中京テレビ放送	●		
	中部日本放送	●	●	●
	東海テレビ放送	●		
	名古屋テレビ放送	●	●	●
	テレビ愛知	●	●	●

地区	放送局	XDCAM用 プロフェッショナル ディスク	P2カード	GFPK
福岡	福岡放送	●		
	RKB毎日放送	△	○ ※2011/7/1~予定	○ ※2011/7/1~予定
	テレビ西日本	●		
	九州朝日放送	●		
	TVQ九州放送	△	△	△
北海道	札幌テレビ放送	●	●	●
	北海道放送	●		
	北海道文化放送	●		
	北海道テレビ放送	●		
	テレビ北海道	●		
広島	広島テレビ放送	○ 2011/7/25~		
	中国放送	○ 2011/7/25~		
	テレビ新広島	○ 2011/7/25~		
	広島ホームテレビ	○ 2011/7/25~		
宮城	宮城テレビ放送	●		
	東北放送	●		
	仙台放送	●		
	東日本放送	●		

凡例

- : 7月1日OA開始分より受入可能
- : 7月から9月までの間より受入可能予定
- △: 10月以降から受入可能予定(時期未定、検討中を含む)

## (別紙)ファイルベースメディア 受入状況 (2011年6月9日現在)

地区	放送局	XDCAM用 プロフェッショナル ディスク	P2カード	GFPK
青森	青森放送			
	青森テレビ	●		
	青森朝日放送	○ ※2011/7/11~	○ ※2011/7/11~	
岩手	テレビ岩手	△	△	△
	IBC岩手放送	△	○ ※2011/7/1~	○ ※2011/7/1~
	岩手めんこいテレビ	△		
	岩手朝日テレビ			
秋田	秋田放送	△		
	秋田テレビ			
	秋田朝日放送			
山形	山形放送			
	テレビユー山形	○ ※2011/7/1~		
	さくらんぼテレビジョン			
	山形テレビ	○ ※2011/7/1~予定		
福島	福島中央テレビ	○ ※2011/7/1~		
	テレビユー福島	△	△	△
	福島テレビ			
	福島放送	△	△	

地区	放送局	XDCAM用 プロフェッショナル ディスク	P2カード	GFPK
新潟	テレビ新潟放送網	△	△	△
	新潟放送	○ ※2011/7/1~		
	新潟総合テレビ	○ ※2011/7/1~		
	新潟テレビ21	○ ※2011/7/1~	○ ※2011/7/1~	○ ※2011/7/1~
富山	北日本放送			
	チューリップテレビ	△	△	△
	富山テレビ放送	△	△	△
石川	テレビ金沢			
	北陸放送	●	●	●
	石川テレビ放送			
	北陸朝日放送			
福井	福井放送	○ ※2011/7/24~		
	福井テレビジョン放送			

凡例

- : 7月1日OA開始分より受入可能
- : 7月から9月までの間より受入可能予定
- △: 10月以降から受入可能予定(時期未定、検討中を含む)

## (別紙)ファイルベースメディア 受入状況 (2011年6月9日現在)

地区	放送局	XDCAM用 プロフェッショナル ディスク	P2カード	GFPK
山梨	山梨放送			
	テレビ山梨			
長野	テレビ信州	○ ※2011/7/1~	○ ※2011/7/1~	○ ※2011/7/1~
	信越放送	○ ※2011/7/10~		
	長野放送	○ ※2011/7/10~		
	長野朝日放送	△	△	△
静岡	静岡第一テレビ	○ ※2011/7/1~		○ ※2011/7/1~
	静岡放送	●	●	○ ※2011/7/1~予定
	テレビ静岡	●		
	静岡朝日テレビ	○ ※2011/8/1~	○ ※2011/8/1~	○ ※2011/8/1~

地区	放送局	XDCAM用 プロフェッショナル ディスク	P2カード	GFPK
鳥・島	日本海テレビ放送			
	山陰放送	○ ※2011年8月初旬予定		
	山陰中央テレビ			
岡・香	西日本放送			
	山陽放送	△	△	△
	岡山放送			
	瀬戸内海放送	○ ※2011/7/1~	○ ※2011/7/1~	○ ※2011/7/1~
	テレビせとうち	○ ※2011/9/1~予定		
山口	山口放送			
	テレビ山口	△		
	山口朝日放送			
徳島	四国放送	△		
愛媛	南海放送			
	あいテレビ			
	テレビ愛媛			
	愛媛朝日テレビ			
高知	高知放送			
	テレビ高知			
	高知さんさんテレビ			

凡例

- : 7月1日OA開始分より受入可能
- : 7月から9月までの間より受入可能予定
- △: 10月以降から受入可能予定(時期未定、検討中を含む)

## (別紙)ファイルベースメディア 受入状況 (2011年6月9日現在)

地区	放送局	XDCAM用 プロフェッショナル ディスク	P2カード	GFPK
佐賀	サガテレビ	△		
長崎	長崎国際テレビ			
	長崎放送		△	
	テレビ長崎	△		
	長崎文化放送	●	●	●
熊本	熊本県民テレビ	○ ※2011年7月~	△	△
	熊本放送	○ ※2011/7/1~	○ ※2011/7/1~	△
	テレビ熊本	△	△	
	熊本朝日放送	○ ※2011/7/1~	○ ※2011/7/1~	
大分	大分放送	△	△	△
	テレビ大分	△		
	大分朝日放送	○ ※2011年8月予定		

地区	放送局	XDCAM用 プロフェッショナル ディスク	P2カード	GFPK
宮崎	宮崎放送			
	テレビ宮崎			
鹿児島	鹿児島讀賣テレビ	○ ※2011/7/1~	△	△
	南日本放送	○ ※2011年7月~	○ ※2011年7月~	
	鹿児島テレビ放送	△		
	鹿児島放送	●	●	●
沖縄	琉球放送	△	△	△
	沖縄テレビ放送	△	△	△
	琉球朝日放送	△	△	△

凡例

- : 7月1日OA開始分より受入可能
- : 7月から9月までの間より受入可能予定
- △: 10月以降から受入可能予定(時期未定、検討中を含む)

## (別紙)ファイルベースメディア 受入状況 (2011年6月9日現在)

### ■独立U局

地区	放送局	XDCAM用 プロフェッショナル ディスク	P2カード	GFPK
東京	東京メトロポリタン テレビジョン	△	△	△
群馬	群馬テレビ	●		
埼玉	テレビ埼玉			
栃木	とちぎテレビ	●		
千葉	千葉テレビ放送			
神奈川	テレビ神奈川			
岐阜	岐阜放送			
三重	三重テレビ放送			
滋賀	びわ湖放送			
京都	京都放送			
兵庫	サンテレビジョン			
奈良	奈良テレビ放送			
和歌山	テレビ和歌山			

### ■BS局

地区	放送局	XDCAM用 プロフェッショナル ディスク	P2カード	GFPK
	BS日本			
	BS朝日	△	△	△
	BSTBS			
	BSジャパン	●	●	●
	BSフジ			
	日本BS放送			
	WOWOW			

#### 凡例

- : 7月1日OA開始分より受入可能
- : 7月から9月までの間より受入可能予定
- △: 10月以降から受入可能予定(時期未定、検討中を含む)